

令和2年度神奈川県クリーニング師試験

筆記試験

—指示があるまではページを開かないでください—

解答方法

- ① 氏名、フリガナ、受験番号を、別に配付した解答用紙に記入してください。受験番号は、マーク欄も忘れずに塗りつぶしてください。
- ② 各問題とも、3つの答えの中から最も適当なものを1つ選んで、次の例のように解答用紙のマーク欄を、B又はHBの鉛筆で塗りつぶしてください。
- ③ 正解は1問につき1つです。2つ以上マークした場合は得点になりません。
- ④ マーク欄を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してからマークし直してください。
- ⑤ 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。

【解答の書き方例】

[問題]

問1 日本の首都として、正しいものはどれか。

- 1 南京
- 2 東京
- 3 北京

問2 次の文のうち、誤っているものはどれか。

- 1 日本で一番高い山は、富士山です。
- 2 日本で一番大きな湖は、琵琶湖です。
- 3 日本で一番長い川は、多摩川です。

[解答用紙]

解 答 欄			
問1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
問2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

注意事項

- ① 法令上、「洗濯」又は「洗たく」と表記されている文言について、本試験では「洗たく」と統一して表記しています。
- ② 解答の記入欄を間違えないように、十分注意してください。
- ③ 試験時間内に解答が終了した場合は、解答用紙を試験監督者に提出し、退出することができます。ただし、試験開始後30分間は退出できません。
- ④ 解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。なお、問題は持ち帰ってかまいません。

衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条で規定されている、目的について（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「この法律は、クリーニング業に対して、（ ア ）等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を（ イ ）に適合させるとともに、利用者の（ ウ ）の擁護を図ることを目的とする。」

- | | ア | イ | ウ |
|---|------|-------|----|
| 1 | 生活衛生 | 衛生基準 | 権利 |
| 2 | 公衆衛生 | 公共の福祉 | 利益 |
| 3 | 環境衛生 | 公共の福祉 | 権利 |

問2 クリーニング業法第2条で規定されている、定義に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア クリーニング業とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすることを営業とすることである。

イ 繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返す営業は、クリーニング業には含まれない。

ウ クリーニング所とは、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのための営業者の施設のことである。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 正 | 誤 |

問3 クリーニング業法第3条で規定されている、営業者の衛生措置等に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア 営業者は、クリーニング師が洗たく物の処理を行うのであれば、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行わせてもよい。

イ 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び乾燥機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。

ウ 営業者は、洗たく物を洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 正 | 誤 |
| 2 | 誤 | 誤 | 正 |
| 3 | 誤 | 正 | 正 |

問4 次のうち、クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、消毒を要する洗たく物はどれか。
なお、洗たく物は、クリーニング業の営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 ホテルで伝染性の疾病にかかっていない宿泊者が使用したシーツ
- 2 飲食店で伝染性の疾病にかかっていない調理従事者が着用した白衣
- 3 保育園で伝染性の疾病にかかっていない園児が使用したタオル

問5 クリーニング業法施行規則第1条の2で規定されている、クリーニング所における苦情の申出先の明示すべき事項の組合せとして、正しいものはどれか。

- 1 営業者の氏名、営業者の住所、営業者の電話番号
- 2 クリーニング所の名称、営業者の氏名、営業者の電話番号
- 3 クリーニング所の名称、クリーニング所の所在地、クリーニング所の電話番号

問6 クリーニング業法第4条で規定されている、クリーニング所（洗たく物の受取及び引渡しのみを行うクリーニング所を除く）におけるクリーニング師の設置に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 営業者がクリーニング師であり、自らが主としてそのクリーニング所の業務に従事する場合、営業者以外にクリーニング師を置かなくてもよい。
- 2 営業者は、クリーニング所に5人以上の業務従事者がいる場合、2人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- 3 クリーニング所において、作業工程が複数にわたる場合、工程ごとに1人ずつクリーニング師を置かなければならない。

問7 クリーニング業法第5条で規定されている、営業者の届出について（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、（ア）及び（イ）並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。」

- | | ア | イ |
|---|-----------|--------|
| 1 | 建物全体の延床面積 | 従事者の氏名 |
| 2 | 構造設備 | 従事者数 |
| 3 | 従事者数 | 従事者の氏名 |

問8 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、業務従事者に対する講習に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング師に対する研修を受けたクリーニング師は、業務従事者に対する講習を受けた者とみなされる。
- 2 営業者は、業務従事者の中からその従事者の10分の1の者を選び、業務従事者に対する講習を受けさせるものとする。
- 3 営業者は、業務従事者に対し講習を受けさせた後、3年を超えない期間ごとに、講習を受けさせるものとする。

問9 クリーニング業法第5条の3で規定されている、地位の承継に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 営業者について相続があり、相続人が2人以上いる場合、過半数の同意を得た者が、その営業者の地位を承継することができる。
- 2 営業者が法人の場合、法人の合併があったときは、合併後存続する法人は、その営業者の地位を承継することができない。
- 3 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。

問10 クリーニング業法施行規則で規定されている、クリーニング師の免許に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング師は、その住所を変更したときは、変更した住所地の都道府県知事に、免許証の訂正の申請をしなければならない。
- 2 クリーニング師が免許証を失ったときは、その旨を書き、1月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 3 クリーニング師の免許を受けようとする者は、本籍、住所、氏名及び生年月日を書いた申請書に添付書類を添えて、クリーニング師試験合格地の都道府県知事に申請しなければならない。

公衆衛生に関する知識

問1 特定化学物質障害予防規則で規定されている、テトラクロロエチレンに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 事業者は、テトラクロロエチレンを使用したドライクリーニング機を取り扱う作業に労働者が従事する場合は、有機溶剤作業主任者技能講習を修了した者の中から、特定化学物質作業主任者を選任しなければならない。
- 2 事業者は、テトラクロロエチレンを運搬し、又は貯蔵するときは、当該物質が漏れ、こぼれる等のおそれがないように、堅固な容器を使用し、又は確実な包装をしなければならない。
- 3 事業者は、テトラクロロエチレンを常時取り扱う労働者に対し、一般的な健康診断に加え雇入れなどの際と、6カ月以内ごとに1回、代謝物の検査などの項目についての健康診断を行い、その記録を10年間保存する。

問2 省資源化の具体策の1つである3Rに関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

3Rとは、環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための3つの取組の頭文字をとったもので、（ア）、（イ）、（ウ）の順番で取り組むことが求められている。

- | | ア | イ | ウ |
|---|-------|------|-------|
| 1 | リデュース | リユース | リサイクル |
| 2 | リフォーム | リターン | リサイタル |
| 3 | リバーズ | リリース | リフューズ |

問3 次のうち、日本国憲法第25条に関する記述はどれか。

- 1 健康とは、完全な肉体的、精神的及び社会的福祉の状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。
- 2 到達しうる最高基準の健康を享有することは、人種、宗教、政治的信念又は経済的若しくは社会的条件の差別なしに万人の有する基本的権利の1つである。
- 3 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

問4 ウィンスローの公衆衛生の定義に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

公衆衛生とは、共同社会の組織的な（ア）を通じて、疾病を予防し、寿命を延長し、（イ）の能率の増進をはかる（ウ）であり、技術である。

- | | ア | イ | ウ |
|---|----|-----------|----|
| 1 | 取組 | 人道的、倫理的活動 | 政策 |
| 2 | 努力 | 肉体的、精神的健康 | 科学 |
| 3 | 努力 | 調査、研究活動 | 政策 |

問5 厚生労働省策定の「クリーニング所における衛生管理要領」で規定されている、指定洗たく物の消毒方法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 蒸気による消毒では、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせること。
- 2 熱湯による消毒では、60℃のお湯に10分間以上浸すこと。
- 3 塩素剤による消毒では、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すこと。

問6 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律は、生活衛生関係の営業について、衛生施設の改善向上、（ア）、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて（イ）の利益の擁護に資するため、営業者の組織の（ウ）を促進することを目的の1つとしている。

	ア	イ	ウ
1	経営の健全化	利用者又は消費者	自主的活動
2	苦情の適正処理	利用者又は消費者	活性化
3	表示の適正化	営業者	活性化

問7 次のうち、感染症とその病原体の組合せとして、誤っているものはどれか。

	感染症	病原体
1	エボラ出血熱	ウイルス
2	ペスト	リケッチア
3	マラリア	原虫

問8 感染症に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 感染症の感染経路には、人から人のほか、動物や昆虫から人に感染するものなどがある。
- 2 感染症にかからないためには、十分な休養と栄養摂取により、体の抵抗力を高めることも重要である。
- 3 手洗いは、経口感染の感染症の予防策としては効果がない。

問9 次のうち、衛生害虫とその特徴の組合せとして、誤っているものはどれか。

	衛生害虫	特徴
1	ノシメダラメイガ	穀類を食害する。
2	ジンサンシバンムシ	乾燥果実を食害する。
3	イガ	繊維製品を食害しない。

問10 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」で規定されている、フロン類に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア 特定フロンには、オゾン層を破壊する作用がない。

イ ドライクリーニング溶剤として、代替フロンであるHFC-365mfcがある。

ウ ドライクリーニングで使用するフロン類は、地球温暖化に影響する。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 正 |

洗たく物の処理に関する知識

問1 繊維の性質に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 キュプラは、スーツの裏地などに使用される合成繊維の1つである。
- 2 羊毛は、繊維の表面にスケールと呼ばれる鱗片があり、けん縮している。
- 3 麻は、主に亜麻（リネン）とちよ麻（ラミー）が衣類用に使用され、主成分はケラチンである。

問2 洗たく物の構造やその素材に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 朱子織、斜文織（綾織）、平織のうち、平織はたて糸とよこ糸の交差点が最も少ない。
- 2 編物は1本の糸をループ状にし、縦又は横のいずれか1方向に連続して絡めて作られ、織物に比べ伸縮性がある。
- 3 人工皮革は、基布にウレタン樹脂などを塗布し、表面も構造も天然皮革に似せたもので、塩ビレザーともいわれる。

問3 繊維の加工に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア フロック加工は、布地の表面を針布などで引っかけて毛羽立たせる加工で、厚地で手触りが柔らかくなる。
- イ 防縮加工は、洗たくなどにより収縮する繊維の性質を抑えるために施される加工である。
- ウ SR加工（ソイル・リリース加工）は天然繊維に対する防汚加工で、ホコリや汚れの付着を減少させ、洗たくで落ちやすくする。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 誤 |
| 2 | 誤 | 正 | 正 |
| 3 | 誤 | 正 | 誤 |

問4 次のうち、各素材とその特徴の組合せとして、正しいものはどれか。

- | 素材 | 特徴 |
|-----------|------------------|
| 1 塩化ビニル | ドライクリーニング溶剤で硬化する |
| 2 レーヨン | 水に濡れても縮まない |
| 3 フェイクファー | 蒸気や熱による変形を起こさない |

問5 次のうち、アイロンによる仕上げの適正温度が最も低い繊維として、正しいものはどれか。


- 1 ポリエステル
- 2 綿
- 3 ポリウレタン


問6 染色に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

綿は、（ア）染料により染色され、ポリエステルは（イ）染料で染色される。染色された布地の染色堅ろう度はJIS L 0801に定められた試験方法により判定され、等級の数字の（ウ）ほうが、堅ろう度が優れていることを示している。

- | | ア | イ | ウ |
|---|----|----|-----|
| 1 | 直接 | 分散 | 大きい |
| 2 | 反応 | 硫化 | 小さい |
| 3 | 酸性 | 分散 | 小さい |

問7 次のうち、JIS L 0001で規定されている、「繊維製品の取扱いに関する表示記号」とその説明文の組合せとして、正しいものはどれか。

- 1  — 水洗いはできない。

- 2  — 液温は、40℃を限度とし、手洗いによる洗たく処理ができる。

- 3  — 液温は、30℃を限度とし、洗たく機で非常に強い洗たく処理ができる。

問8 衣類の汚れに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 泥やセメントの不溶性汚れは、水にも油にも溶けないので、除去するにはこするなどの機械的作用が効果的である。
- 2 汗やたんぱく質の水溶性汚れは、水と洗剤を使って除去する。
- 3 人の皮脂は、食用油や機械油の油性汚れとは違い、有機溶剤を使うドライクリーニングでは除去しにくい。

問9 ランドリー用洗剤の効果を高めるための添加剤やその使用方法に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア アルミノケイ酸塩などのキレート剤は、水中のカルシウムイオンと強く結びつき、界面活性剤の洗浄力低下を防ぐ。

イ 蛍光増白剤は、白い繊維を本来の白よりもより鮮やかな白に見せる。

ウ 業務用ワッシャーの洗剤使用量は、使用する水の量に対して洗剤量を決定するのが望ましい。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

問10 繊維の食害に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア ヒメマルカツオブシムシは、幼虫期に繊維を食害する。

イ 化学繊維は、食べこぼしなどによる汚れが付着していると食害にあうことがある。

ウ クリーニング店で行う防虫加工は、害虫の忌避効果や殺虫効果があり、タンス保存であれば永久に効果が持続する。

- | | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

薬品の取扱いに関する知識

問1 水洗いにおける界面活性剤の働きに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 油汚れや固体粒子を水の中に分散して、シミ汚れを漂白する。
- 2 カチオン（陽イオン）系界面活性剤は、布に吸着して洗浄力を発揮する。
- 3 水の界面張力を低下させて、水を洗たく物に浸透しやすくする。

問2 ドライクリーニング溶剤に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 溶剤の比重が小さいほど、たたき洗い効果が小さく、衣料を傷めない。
イ 溶剤のKB値（カウリブタノール値）が大きいほど、水溶性汚れを除去しやすい。
ウ 溶剤の沸点が高いほど、蒸発乾燥しやすい。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| | ア | イ | ウ |
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 誤 | 正 | 誤 |

問3 シミ抜き手順に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 成分不明のシミは、最初に水を付けてブラシなどでたたき、次に油性シミ抜き剤で処理する。
- 2 卵や牛乳のシミは、中性洗剤やタンパク系シミ抜き剤で処理したのち、残ったシミは漂白剤を使う。
- 3 食用油のシミは、石油系溶剤や油性シミ抜き剤を使い、落ちない場合はタンパク系シミ抜き剤で処理する。

問4 ドライクリーニング溶剤の管理と再汚染に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 溶剤中の汚れは、静電気や繊維表面の粘着力などにより繊維に再付着し、再汚染の原因となるが、再度溶剤ですすげば、必ず除去できる。
- 2 溶剤中の汚れをろ過する清浄装置のカートリッジフィルターは、使用後に産業廃棄物として廃棄しなければならない。
- 3 活性炭は、溶剤中の色素、臭気、汚れなどの吸着剤として使われている。

問5 ランドリー用助剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 パルプを原料としたCMC（カルボキシ・メチル・セルロース）は、洗浄中の再汚染防止剤として使われる。
- 2 酸素系漂白剤はほとんどの染色物に使用できるが、含金染料で染色された衣類では損傷を起こすことがある。
- 3 ポリ酢酸ビニルは合成糊の1つで、天然糊に比べ硬く仕上げることができる。